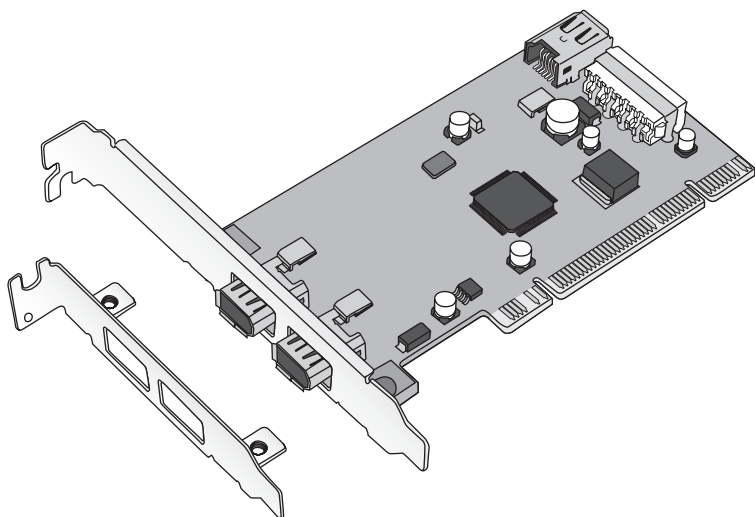


IEEE1394 PCI Board

REX-PFW4H

ユーザーズマニュアル

2010年05月 第5.0版



本製品を正しく安全にお使いいただくため
ご使用前に必ず本書をよくお読みください。

ラトックシステム株式会社
 **RATOC Systems, Inc.**

〈ご注意〉

1. 本書の著作権はラトックシステム株式会社にあります。
 2. 本書の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一不審な点や誤りなどお気づきになりましたらご連絡お願い申し上げます。
 3. 本書の運用により生じた結果の影響については、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
 4. 本書の一部または全部を無断で使用・複製することはできません。
 5. 本書の内容は、将来予告なく変更する場合があります。
- “REX”は株式会社リコーが商標権を所有しておりますが、弊社はその使用許諾契約により本商標の使用が認められています。
 - Windowsは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
 - Apple, Mac, Mac OS, Power Macは、Apple Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
 - iLink, iLinkロゴは、Sony Corporationの商標です。
 - その他本書に記載されている商品名/社名などは、各社の商標または登録商標です。なお本書では、™、® マークは明記しておりません。

目次

● 安全にご使用いただくために	2
1 はじめに	3
-1. 動作環境	3
-2. 内容物の確認	4
-3. 各部の名称	4
-4. 使用上の注意	5
2 Windowsで使用する場合	6
-1. 本製品が使えるようになるまでの手順	6
-2. Low Profile PCIで使用する場合	6
-3. PCIボードの取り付け	7
-4. ドライバーのインストールとセットアップの確認	8
-4-1. Windows 7の場合	8
● Windows 7のドライバー更新、ビデオ編集ソフトウェアについて	10
-4-2. Windows Vistaの場合	12
-4-3. Windows XP/2000の場合	13
-4-4. Windows Meの場合	14
-4-5. Windows 98SEの場合	15
3 IEEE1394機器の接続	17
-1. DVカメラの接続	17
-2. 各種IEEE 1394機器の接続	19
-3. 各種IEEE 1394機器の取り外し	19
4 添付ソフトウェアについて	20
-1. フォーマットユーティリティ (Me/98SE用)	20
-2. DVカメラ用オリジナルソフトウェア (XP/2000/Me/98SE用)	22
-2-1. インストール	22
-2-2. RsDvCap (動画プレビュー/キャプチャ) について	24
-2-3. RsDvStill (静止画BMPキャプチャ) について	26
-2-4. CompressAVI (DVファイルフォーマット・コンバータ) について	26
5 Mac OSで使用する場合	27
-1. 本製品が使えるようになるまでの手順	27
-2. ドライバーのインストール (Mac OS 9.0.4のみ)	28
-3. PCIボードの取り付け	29
-4. セットアップの確認	30
-5. FireWire機器の接続と取り外し	32
6 お問い合わせ	33
-1. 本製品に関するお問い合わせ	33
-2. プロダクトキーについて	33
-3. 修理について	34
7 オプション品のご案内	35
8 一般仕様	36
● REX-PFW4H 質問用紙	

安全にご使用いただくために

本製品は安全に充分配慮して設計をおこなっていますが、誤った使い方をすると火災や感電などの事故につながり大変危険です。ご使用の際は、警告/注意事項を必ず守ってください。

表示について

この取扱説明書は、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、火災や感電などにより、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、感電やその他の事故により、人が負傷または物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。



- 製品の分解や改造等は、絶対におこなわないでください。
- 無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重い物を載せることはおこなわないでください。
- 製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため、使用しないでください。



- 本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器の近く、モーターなどのノイズが発生する機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- 高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、スピーカー等の磁気を帯びた物の近くで保管、使用しないでください。
- 煙が出たり異臭がする場合は、直ちにパソコンや周辺機器の電源を切り、電源ケーブルもコンセントから抜いてください。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故/火災事故/その他の障害が発生した場合、いかなる責任も負いかねます。
- 万一の事態に備えて、本製品をご使用になる前にパソコンのハードディスクや本製品に使用するハードディスク内に保存されているデータやプログラムのバックアップをおこなうことを推奨します。ハードディスクが破損したことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。
- 取り付け時、鋭い部分で手を切らないよう、充分注意して作業をおこなってください。
- 配線を誤ったことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。

【電波障害自主規制について】

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

本書は本製品の導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず本書をよくお読みください。また、お読みになった後も本書は大切に保管してください。

1-1. 動作環境

- ◆ 対応OS : Windows 7/Vista/XP/2000/Me/98SE
Mac OS X 10.1以降/9.0.4以降
※Windows 7/Vista/XPは64ビット版にも対応しています。
※添付ソフトウェアはWindows 7、Windows Vista、Windows XP 64ビット版、Mac OSには対応しておりません。
- ◆ 対応機種 : PCIスロット(PCI Rev.2.0以降)を装備した以下の機種
 - ・Windows PC
※CPU Intel Pentium II 300MHz以上、メモリ64MB以上を推奨
 - ・Power Mac G5*1/G4/G3シリーズ、604e (9600/9500/8600/8500/7600/7300シリーズ)
*1 次の機種はPCIスロットを搭載していないため使用できません。
M9590J/A、M9591J/A、M9592J/A
※Power Macintosh G3以上を推奨



【DVについて】

- ・上記条件を満たさない環境では、動画のコマ落ちや、画像の乱れ、音声のとぎれ等が発生する場合があります。
- ・高速ハードディスク(Read/Write速度 13MB/sec以上)を搭載する必要があります。
- ・DVカメラから動画をキャプチャする場合は、十分なハードディスクの空き容量が必要です。(1秒間の動画で約4MB必要)

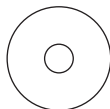
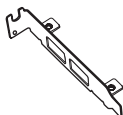
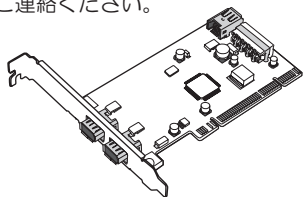
【PCIについて】

- ・IEEE1394(iLINK)標準搭載のパソコンでは、フレイストールされているアプリケーションおよびドライバーとの競合により動作しない場合があります。

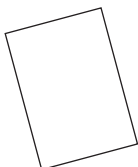
- ◆ 対応デバイス : IEEE1394に対応した以下の関連製品
 - ・DV関連製品
 - DVカメラ, HDVカメラ, DVデッキ, CCDカメラ, メディアコンバーター
※添付ソフトウェアはHDVカメラに対応しておりません。
 - ・AV機器
 - MVDISKレコーダー, デジタルスチルカメラ, D-VHSレコーダー
 - ・IEEE1394対応機器
 - ハードディスク, MO, CD-R/RW, zip, メディアカードReader/Writer
 - スキャナー, プリンター, テープドライブ, IEEE1394対応iPod

1-2. 内容物の確認

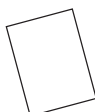
パッケージの中に下記の物がすべて揃っているかご確認ください。
万一不足がありましたら、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店までご連絡ください。



- IEEE1394 PCI ボード
- Low Profile用ブラケット
- ソフトウェア CD-ROM

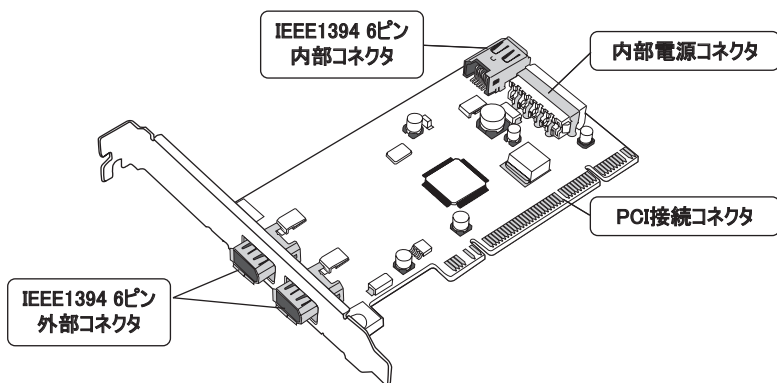


- ユーザーズマニュアル (本書)



- 保証書

1-3. 各部の名称



1-4. 使用上の注意

- 電源を持たないIEEE1394機器(IEEE1394ハードディスクやCCDカメラ)を使用する場合、4ピン電源ケーブルを本製品の電源コネクタに接続した上で、IEEE1394ケーブル6ピン-6ピン(別売)で接続する必要があります。
- IEEE1394-HUBなどを接続し、一度に(コンピューターを含め)63台のIEEE1394機器を接続できます。機器間の最大ケーブル長は4.5m、全体の総ケーブル長は最大72mで使用してください。
- 本製品は他社のビデオ編集ソフトも使用できます。動作確認済みソフトウェアは弊社ホームページのFAQにてご確認ください。
- ビデオ編集ソフト使用の場合、ビデオ編集ソフト側の推奨スペックを満たす必要があります。
- 本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- 製品改良のため、将来予告なく外観または仕様の一部を変更する場合があります。
- 本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様となっており、海外での保守及びサポートは行っておりません。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については各地方自治体にお問い合わせください。
- 本製品の保証や修理に関しましては、添付の保証書に内容を明記しております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。

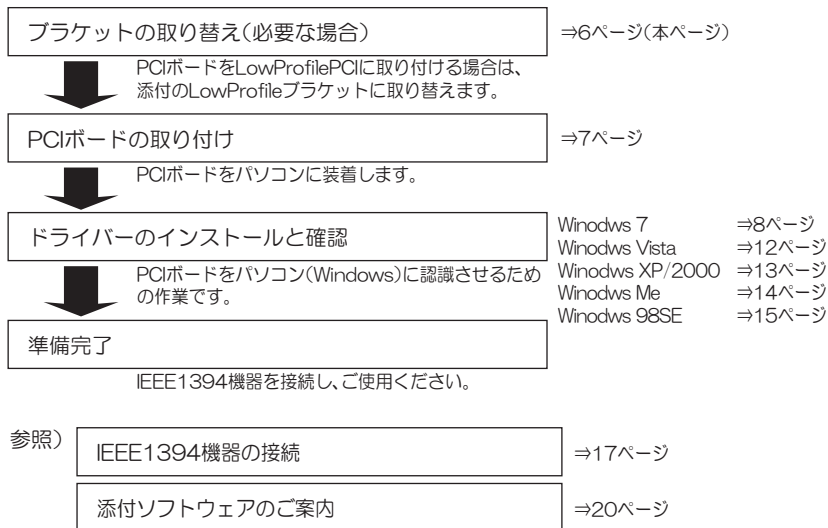


- 2 Windowsで使用する場合 ⇒6ページへ
進んでください。
- 5 Mac OSで使用する場合 ⇒27ページへ

2

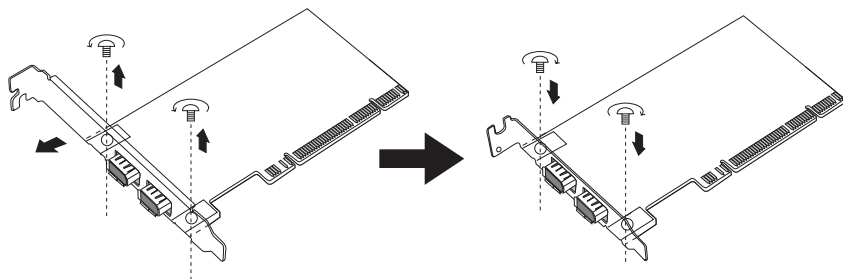
Windowsで使用する場合

2-1. 本製品が使えるようになるまでの手順



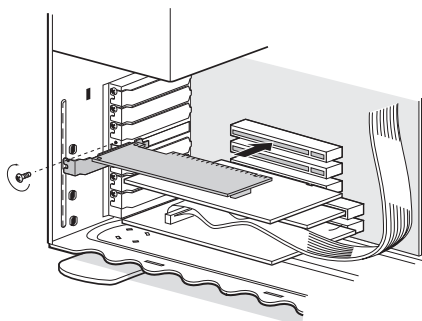
2-2. Low Profile PCIで使用する場合

Low Profile(ロー・プロファイル) PCIスロット搭載パソコンで使用する場合は、下図を参考にし、添付のブラケットに付け替えてください。



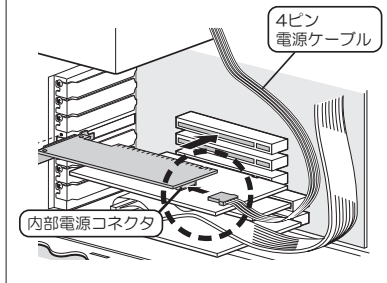
2 -3. PCIボードの取り付け

1. パソコンの電源を切ります。
2. PCIスロットに、PCIボードを取り付けます。



🔧 CCDカメラなど電源供給が必要な場合

接続するIEEE 1394機器が電源をもたない場合、電源供給が必要です。パソコンの4ピン電源ケーブルを本製品の内部電源コネクタに接続してください。



⚠️ 注意

- スロットに対し、ボードが傾いた状態で利用すると、本製品やパソコン本体が破損する恐れがあります。
- 金色の接触部がソケットに完全に見えなくなるまで挿入してください。
- 図示のように、ブラケットは必ずネジ止めをしてください。
- 取り付け時、鋭い部分で手を切らないよう、充分注意して作業をおこなってください。

8ページ「**2**-4. ドライバーのインストールとセットアップの確認」へ進んでください。

2 -4. ドライバーのインストールとセットアップの確認

OS別にドライバーのインストールとセットアップの確認の手順を説明します。

- 4-1. Windows 7の場合 ⇒8ページ
 - Windows 7のドライバー更新、ビデオ編集ソフトウェアについて ⇒10ページ
- 4-2. Windows Vistaの場合 ⇒12ページ
- 4-3. Windows XP/2000の場合 ⇒13ページ
- 4-4. Windows Meの場合 ⇒14ページ
- 4-5. Windows 98SEの場合 ⇒15ページ

2-4-1. Windows 7の場合

1. PCIボードを取り付け後、パソコンの電源を入れます。
ドライバーが自動的にインストールされます。
2. PCIボードとドライバーが、正常にセットアップされたことを確認します。
※以下、「デバイスマネージャー」の開き方(一例)を説明します。
【スタート】→【コンピューター】を開いてください。
3. ツールバーから【システムのプロパティ】をクリックしてください。



4. 左ペインから【デバイスマネージャー】をクリックしてください。



ユーザアカウント制御のメッセージが表示された場合は、【はい】をクリックしてください。



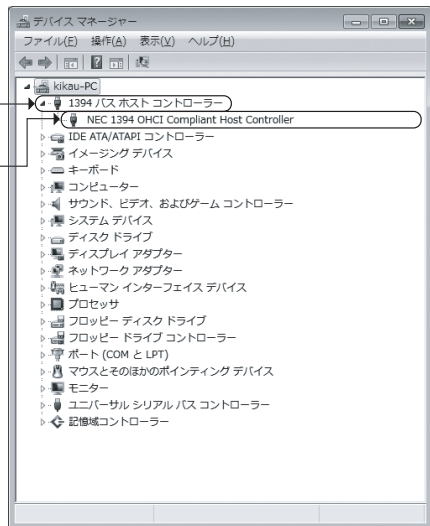
5. 【デバイスマネージャー】の画面から、次の点を確認してください。

①【1394バスホストコントローラー】をダブルクリック。

②【NEC 1394 OHCI Compliant Host Controller】が表示されていれば、ドライバーは正常にインストールされています。



表示されていない場合は、ドライバーが正常にインストールされていません。7ページ「2-3」に戻り、PCIボードを確実に取り付け(別の空きスロットに装着するなど)、再度インストールを行ってください。



6. 以上で、PCIボードのセットアップは完了です。

ただし、ご使用のビデオ編集ソフトウェアによっては、ドライバーの更新やソフトウェアを管理者として実行する必要があります。

10ページ「●Windows 7のドライバー更新、ビデオ編集ソフトウェアについて」を確認した後、17ページ「3 IEEE1394機器の接続」へ進んでください。

●Windows 7のドライバー更新、ビデオ編集ソフトウェアについて

ビデオ編集ソフトウェアによっては、「ドライバーの更新」および「ビデオ編集ソフトウェアを管理者として実行」のいずれか、または両方をおこなう必要があります。これらの作業をおこなわなかった場合、以下のような現象が発生し、正常に動作しない場合があります。

- ・ Windows Live フォトギャラリーで「テープがありません」と表示されます。
- ・ キャプチャ時にビデオ編集ソフトウェアでカメラコントロールなどができません。
- ・ ビデオ編集ソフトで保存先を選択できないなど、操作、設定ができません。

(1)ドライバーを更新する。

＜ドライバーの更新が必要なビデオ編集ソフトウェア＞

Windows Live フォトギャラリー
COREL VideoStudio Ultimate X3

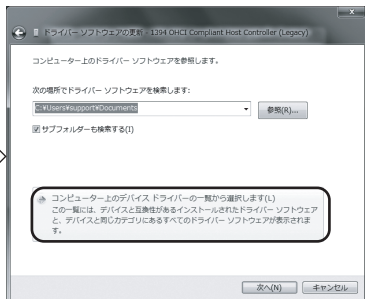
以下の手順にて、1394ドライバーの「NEC 1394 OHCI Compliant Host Controller」を、「1394 OHCI Compliant Host Controller(Legacy)」に更新してください。

- ①【スタート】メニューから【コンピュータ】をクリックします。
- ②【システムプロパティ】→【デバイスマネージャー】をクリックします。

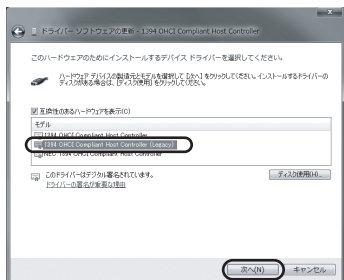


③-2、「NEC 1394 OHCI Compliant Host Controller」を右クリックし、「ドライバーソフトウェアの更新」を選択します。

- ④「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアの検索します」をクリックします。次に、「コンピューター上のデバイスドライバーの一覧から選択します」をクリックします。



- ⑤ 「1394 OHCI Compliant Host Controller(Legacy)」を選択し、【次へ】をクリックすると、ドライバーのインストールが開始されます。



※ 「1394 OHCI Compliant Host Controller (Legacy)」が表示されない場合は、「互換性のあるハードウェアを表示」チェックボックスをオンにします。

- ⑥ ドライバーがインストールされると、「ドライバーソフトウェアが正常に更新されました。」と表示されますので、【閉じる】をクリックして画面を閉じます。

以上で、ドライバーが更新されました。

【ご注意】ドライバーの更新後、弊社製品FR-DK1・FR-DK2・FR-MDK1を使用する場合

ドライバーを「1394 OHCI Compliant Host Controller (Legacy)」に更新した場合、弊社FR-DK1・FR-DK2・FR-MDK1が、パソコンのスリープ/復帰時に認識されないことがあります。その際は、FR-DK1・FR-DK2から1394ケーブルを一旦抜いて再度挿しなおす、FR-MDK1の場合はパソコンの再起動などをおこなってください。他社製の1394ストレージ機器でも同様の現象が起こる可能性がありますので、同様に操作をおこなってください。

(2) ビデオ編集ソフトウェアを管理者として実行する

<管理者として実行が必要なビデオ編集ソフトウェア>
COREL VideoStudio Ultimate X3
CyberLink PowerDirector 8

これらのソフトウェアをご使用の場合は、【すべてのプログラム】から、ご使用のビデオ編集ソフトウェアのアイコンや項目を右クリックし、【管理者として実行】を選択してください。

2-4-2. Windows Vistaの場合

1. PCIボードを取り付け後、パソコンの電源を入れます。
ドライバーが自動的にインストールされます。
2. PCIボードとドライバーが、正常にセットアップされたことを確認します。
※以下、“デバイスマネージャ”の開き方(一例)を説明します。
【スタート】→【コンピュータ】を開いてください。
3. ツールバーから【システムのプロパティ】をクリックしてください。



4. 左ペインから【デバイスマネージャ】をクリックしてください。



ユーザアカウント制御のメッセージが表示された場合は、【続行】をクリックしてください。



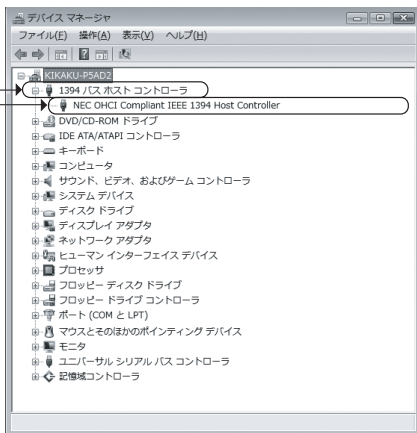
5. 【デバイスマネージャ】の画面から、次の点を確認してください。

①【1394バスホストコントローラ】をダブルクリック。

②【NEC OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller】が表示されていれば、ドライバーは正常にインストールされています。



表示されていない場合は、ドライバーが正常にインストールされていません。7ページ 2-3.に戻り、PCIボードを確実に取り付け(別の空きスロットに装着するなど)、再度インストールを行ってください。



6. 以上で、PCIボードのセットアップは完了です。
17ページ「3 IEEE 1394機器の接続」へ進んでください。

2-4-3. Windows XP/2000の場合

1. PCIボードを取り付け後、パソコンの電源を入れます。
ドライバーが自動的にインストールされます。
2. PCIボードとドライバーが、正常にセットアップされたことを確認します。
下記の手順で“システムのプロパティ”を開いてください。

Windows XPの場合

【スタート】→【コントロールパネル】(→【パフォーマンスとメンテナンス】)→【システム】をダブルクリックし“システムのプロパティ”を開いてください。

Windows 2000の場合

【スタート】→【設定】→【コントロールパネル】→【システム】をダブルクリックし“システムのプロパティ”を開いてください。

3. 【ハードウェア】タブをクリックし、【デバイスマネージャ】をクリックしてください。
4. 【デバイスマネージャ】の画面から、次の点を確認してください。

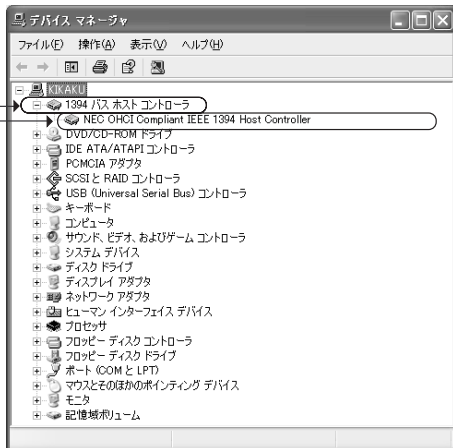
※例はWindows XPの画面です。Windows 2000では画面が若干異なります。

- ①【1394バスホストコントローラ】をダブルクリック。

- ②【NEC OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller】が表示されていれば、ドライバーは正常にインストールされています。



表示されていない場合は、ドライバーが正常にインストールされていません。7ページ 2-3.に戻り、PCIボードを確実に取り付け(別の空きスロットに装着するなど)、再度インストールを行ってください。



5. 以上で、PCIボードのセットアップは完了です。

17ページ「3 IEEE 1394機器の接続」へ進んでください。

2-4-4. Windows Meの場合

1. PCIボードを取り付け後、パソコンの電源を入れます。PCIボードが新しいハードウェアとして認識され、ウィザードが開始されます。

“適切なドライバを自動的に検索する(推奨)”を選択し、【次へ】をクリックしてください。

2. ドライバーのインストールは完了です。【完了】をクリックしてください。

3. パソコンを再起動してください。

4. PCIボードとドライバーが、正常にセットアップされたことを確認します。【スタート】→【設定】→【コントロールパネル】→【システム】をダブルクリックし“システムのプロパティ”を開いてください。
5. 【デバイスマネージャ】タブをクリックしてください。
6. 【デバイスマネージャ】の画面から、次の点を確認してください。

- ①【1394バスコントローラ】をダブルクリック。

- ②【NEC Firewarden OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller】が表示されていれば、ドライバーは正常にインストールされています。



表示されていない場合は、ドライバーが正常にインストールされていません。7ページ「2-3」に戻り、PCIボードを確実に取り付け(別の空きスロットに装着するなど)、再度インストールを行ってください。



7. 以上で、PCIボードのセットアップは完了です。

17ページ「3」IEEE1394機器の接続」へ進んでください。

2-4-5. Windows 98SEの場合

1. PCIボードを取り付け後、パソコンの電源を入れます。PCIボードが新しいハードウェアとして認識され、“新しいハードウェアの追加ウィザード”が起動します。

下記の手順でドライバーのインストールを完了してください。



①【次へ】をクリック

②“使用中のデバイスに最適…”を選択



③【次へ】をクリック

④ 選択しない



⑤【次へ】をクリック

⑥“更新されたドライバ(推奨)”を選択



⑦【次へ】をクリック



⑧【次へ】をクリック

⑨98SEのCD-ROMを挿入し【OK】をクリック



⑩【完了】をクリック

MDSV.SYSパッチプログラムのインストール

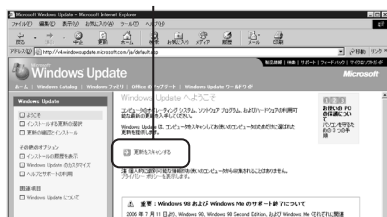
Windows 98SEでDVカメラを使用する場合は、MSDV.SYSパッチプログラムをインストールしてください。

- ⑪ 添付CD-ROMより【DvPatch】フォルダー→【252640JPN8.EXE】をダブルクリック。

Windows Updateにて修正プログラムを導入

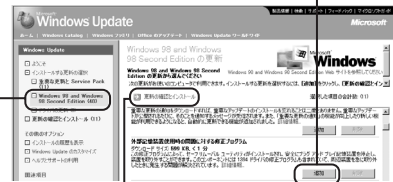
Windows 98SEでIEEE 1394のストレージデバイスなどを使用する場合は、Microsoftより公開されている1394記憶装置の修正プログラムを導入してください。

- ⑫ 【スタート】を左クリックし、Windows Updateを選択してください。
⑬ “更新をスキャンする”をクリック



- ⑭ “Windows 98 and Windows 98 Second Edition”をクリック

- ⑮ “外部記憶装置使用時の問題に対する修正プログラム”の【追加】をクリック



- ⑯ “更新の確認とインストール”をクリック

- ⑰ 【今すぐインストールする】をクリック

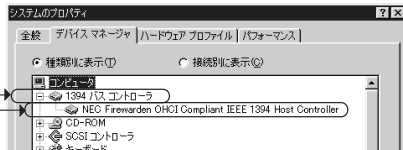


- ⑱ 画面の指示に従って作業を進めてください。インストール完了後、再起動を求められますので、再起動してください。

以上で、ドライバーのインストール完了。

2. PCIボードとドライバーが、正常にセットアップされたことを確認します。
【スタート】→【設定】→【コントロールパネル】→【システム】をダブルクリックし“システムのプロパティ”を開いてください。
3. 【デバイスマネージャ】タブをクリックしてください。
4. 【デバイスマネージャ】の画面から、次の点を確認してください。

- ①【1394バスコントローラ】をダブルクリック。
②【NEC Firewarden OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller】が表示されていれば、ドライバーは正常にインストールされています。



表示されていない場合は、ドライバーが正常にインストールされていません。7ページ 2-3.に戻り、PCIボードを確実に取り付け(別の空きスロットに装着するなど)、再度インストールを行ってください。

5. 以上で、PCIボードのセットアップは完了です。
17ページ「3 IEEE 1394機器の接続」へ進んでください。

3 IEEE1394機器の接続

本製品は、パソコンの電源をいれたまま、DV機器、各種IEEE1394機器を接続して使用することができます。

3-1. 【DVカメラの接続】:

IEEE1394ケーブル(4ピン-6ピン)にて接続します。また、DVカメラの取り外しは、いつでもおこなうことができます。

3-2. 【各種IEEE1394機器の接続】:

給電が必要な機器の場合、IEEE1394ケーブル(6ピン-6ピン)にて接続します。

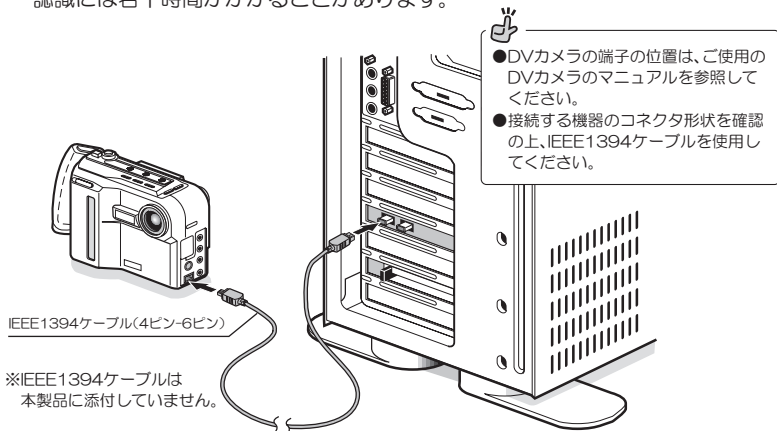
3-3. 【各種IEEE1394機器の取り外し】:

取り外しの概略手順を説明します。必ず、IEEE1394機器のマニュアルも参照してください。

3-1. DVカメラの接続

1. DVカメラを接続します。

DVカメラの電源を入れると、自動的にDVカメラ用ドライバーがインストールされます。認識には若干時間がかかることがあります。



2. DVカメラの電源を入れてください。

3. DVカメラが正常に認識されたことを確認します。

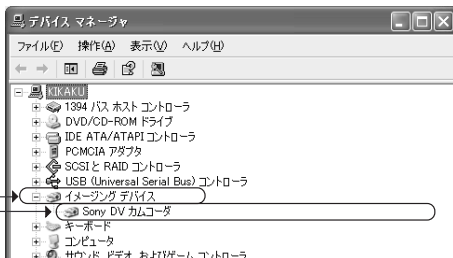
2-4. の手順を参照して、デバイスマネージャーを開き、以下の表示があるか確認してください。

なお、確認は毎回おこなう必要はありません。

Windows 7/Vista/XPの場合

※画面はWindows XP場合。7/Vistaでは若干異なります。

- ①【イメージングデバイス】をダブルクリック。
- ②【xxx DV カムコーダ】(xxxはメーカー名)が表示されていれば、ドライバーは正常に認識されています。



Windows 2000/98SEの場合

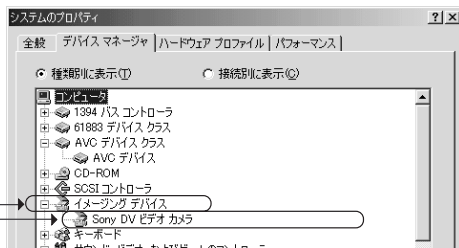
※画面はWindows 2000の場合。98SEでは若干異なります。

- ①【イメージングデバイス】をダブルクリック。
- ②【Microsoft DV Camera and VCR】が表示されていれば、ドライバーは正常に認識されています。



Windows Meの場合

- ①【イメージングデバイス】をダブルクリック。
- ②【xxx DV ビデオカメラ】(xxxはメーカー名)が表示されていれば、ドライバーは正常に認識されています。



4. 以上で、DVカメラを使用できます。

添付ソフトウェアなどを使用すると、ビデオキャプチャなどを楽しむことができます。

概要は20ページ「4 添付ソフトウェアについて」を参照ください。

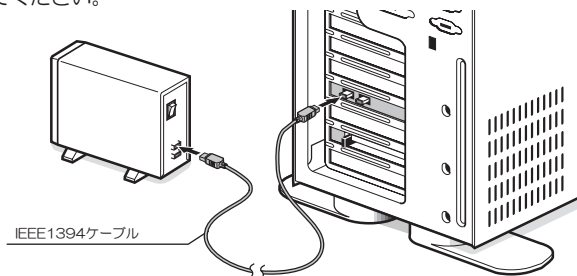


DVカメラの取り付け/取り外しは、パソコンやカメラの電源を切らずに、いつでもおこなうことができます。

3 -2. 各種IEEE1394機器の接続

パソコンの電源を入れたままで、IEEE1394機器を接続できます。

接続した機器のドライバインストール方法につきましては、ご使用の機器のマニュアルを参照してください。



👉 IEEE1394ケーブルについて

- 接続する機器のコネクタ形状を確認の上、IEEE1394ケーブルを準備してください。
- ケーブル給電が必要な機器を接続する場合、内部電源を接続してください。**2-3参照。**
IEEE1394ケーブルは6ピン-6ピンを使用してください。

3 -3. 各種IEEE1394機器の取り外し

※例はWindows XPの画面です。その他OSでは画面が若干異なります。

パソコンの電源を入れたままで、IEEE1394機器を取り外しできます。
必ず、ご使用のIEEE1394機器のマニュアルも参照してください。

1. Windowsのタスクバーにある緑色の矢印(7/Vistaはチェックマーク)のついたアイコンをクリックしてください。



(7/Vistaの場合)

2. 次のようなメッセージが表示されますので、このメッセージを選択してください。
IEEE1394機器によって表示される名称は異なります。



3. 【安全に取り外すことができます】のメッセージが表示されますので、(Windows Vista/2000/Me/98SEは【OK】をクリックして)IEEE1394機器を取り外してください。



- 取り付けは、パソコンの電源を入れたまま取り付けて問題ありません。
- パソコン電源を切ってから取り外す場合、上記手順は必要ありません。

4

添付ソフトウェアのご案内

本製品は、以下のソフトウェアが添付されています。

4-1.【フォーマットユーティリティ(Me/98SE用)】:

※ハードディスク、MO、Zip、JAZなどのフォーマット、パーティション作成、ファイルシステムの変更をおこなうことが可能です。

4-2.【DVカメラ用オリジナルソフトウェア(XP/2000/Me/98SE用)】:

※ビデオキャプチャ機能に特化したソフトウェアです。編集はおこなえません。

- 2-1. インストール
- 2-2. RsDvCap(動画プレビュー・キャプチャ/書き戻し)について
- 2-3. RsDvStill(静止画BMPキャプチャ)について
- 2-4. CompressAVI(DVファイルフォーマット・コンバータ)について

4-1. フォーマットユーティリティ(Me/98SE用)

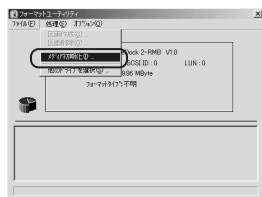
⚠ 警告

フォーマットを行うと、すべてのデータは消去されます。フォーマットを実行する際、選択ドライブに間違いがないかよくご確認ください。

【フォーマットユーティリティの使い方】

1. IEEE1394機器が接続され、電源スイッチがONになっていることを確認してください。また、MOなどのリムーバブルディスクの場合は、メディアが挿入されていることを確認してください。
2. 製品添付のCD-ROMをパソコンのCDドライブに挿入してください。
3. 【マイ コンピュータ】→【CDドライブ】をダブルクリックし、【Format】フォルダを開いて、【FRFMTW9X.EXE】をダブルクリックしてください。
4. フォーマットを指定します。

- ① ドライブを選択し、【選択】をクリック ② 【処理】-【メディアの初期化】を選択



ドライブのリストには、IEEE1394ポートに接続された機器以外にUSBやSCSIポートに接続された機器も同様に表示されます。選択するドライブが目的のポートに接続された機器であることを必ず確認してください。

【③につづく➤】

③ フォーマット形式を選択し【OK】をクリック

「IBM-PC/AT FDISK形式」
ハードディスクの通常フォーマット形式

「スーパーフロッピー(FD)形式」
光磁気ディスク(MO)のフォーマット形式

「物理フォーマットも行う」
物理フォーマットも同時におこないたい場合にチェック。
SCSIコンバータ(型番:FireREX)などでSCSI接続を
FireWire接続に変換したディスクに対してのみ可能です。



5. 確認画面が2度ほど表示されますので、確認し【OK】をクリックし処理を進めてください。

6. 「IBM-PC/AT FDISK形式」を選択した場合のみ、次の手順をおこなってください。

- ① “区画を確保する必要があります。” メッセージで【OK】をクリック



- ② 【処理】→【区画作成】を選択



7. 区画作成(パーティション)を指定します。

- ① 区画サイズを指定

※「スーパーフロッピー(FD)形式」の場合、確保容量は入力できません。

- ② ボリュームラベル(ドライブ名)を入力

- ③ 【OK】をクリック



8. 確認画面が表示されますので、確認して【OK】をクリックし処理を進めてください。

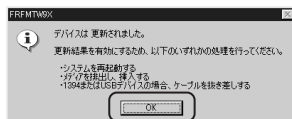
9. 次の画面でフォーマット完了です。

フォーマット後の情報を有効にするために、次の手順をおこなってください。

①【ファイル】-【終了】を選択



② “デバイスは更新されました。”メッセージを確認し【OK】をクリック



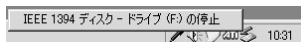
※SCSI MOなどのリムーバブルメディアの場合は“更新結果を反映させるために、メディアをイジェクトします。よろしいですか？”のメッセージを確認し【OK】をクリック。

10. 手順9.が終わった状態では、ドライブは認識していません。

ドライブの再認識には、次の3つの方法があります。

方法1：Windows Me/98SEを再起動する。

方法2：ドライブの取り外しを行い、IEEE 1394ケーブルを一旦抜いてから挿し直す。



方法3：メディアを排出して再挿入する。

※ この方法は、光磁気ディスク(MO)でのみ有効。

4-2. DVカメラ用オリジナルソフトウェア(XP/2000/Me/98SE用)

4-2-1. インストール

※例はWindows XPの画面です。その他OSでは画面が若干異なります。

1. OSがXP/2000の場合、Administrator(管理者)権限でログインしてください。

2. 製品添付のCD-ROMをパソコンのCDドライブに挿入してください。

3. 【マイ コンピュータ】→【CDドライブ】をダブルクリックし、【RsDvCap】フォルダを開いて、【Setup.exe】をダブルクリックしてください。



Setup.exe

4. 右記インストール画面が表示されます。【次へ】をクリックしてください。



5. インストール場所を確認する画面が表示されます。【次へ】をクリックしてください。

※ 別フォルダを指定する場合は、【参照】をクリックしてインストールするフォルダを指定してください。



6. プログラムフォルダを選択する画面が表示されます。【次へ】をクリックしてください。

※ 任意のプログラムフォルダ名に変更する場合は、名前を変更してください。



7. インストール完了です。【完了】をクリックしてください。

※ 再起動を必ず行ってください。

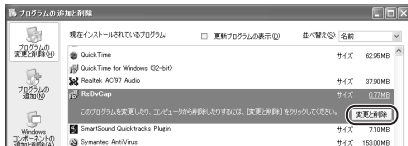


アンインストールしたいときは

※例はWindows XPの画面です。その他OSでは画面が若干異なります。

【スタート】→【コントロールパネル】→【プログラムの追加と削除】

(Windows 2000/Me/98SEは【アプリケーションの追加と削除】を開き、RsDvCapの【変更と削除】ボタン(Windows Me/98SEは【追加と削除】ボタン)をクリックしてください。)



※以下、3つともすべて削除されます。
 RsDvCap(動画プレビュー/キャプチャ)
 RsDvStill(静止画BMPキャプチャ)
 CompressAVI(DVファイルフォーマット・コンバータ)

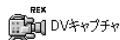
4-2-2. RsDvCap(動画プレビュー・キャプチャ/書き戻し)について

簡単な使い方を紹介します。設定やボタンなど詳細な情報は、RsDvCapを起動しメニューバーのヘルプよりトピックの検索を参照してください。

動画プレビュー・キャプチャの使い方

1. RsDvCapを起動します。

【スタート】→【プログラム】→【Ratoc Application】→【DVキャプチャ】を選択してください。

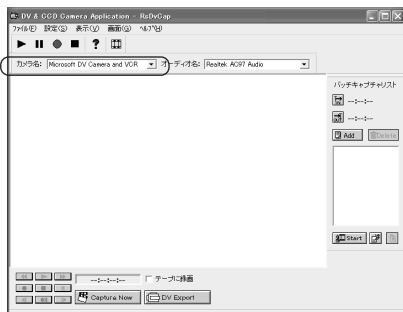


2. カメラの確認をします。

“Microsoft DV Camera and VCR”と表示されてされていることを確認してください。



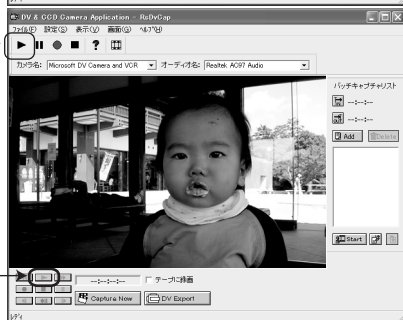
- 表示がない場合は、カメラ名を選択してください。
- カメラ名のリストに無い場合は、17ページ③-1.DVカメラの接続を参照し、カメラが正しく認識しているか、カメラの電源が入っているか確認してください。



3. 動画をプレビューします。

カメラモードは を
ビデオモードは画面下の を
クリックします。

※DVカメラには通常、カメラモードとビデオモードの2種類があります。
カメラモード…DVカメラからの画像プレビュー
ビデオモード…DVカセットに記録された動画プレビュー
各モードの切り替え方法は、DVカメラのマニュアルを参照してください。



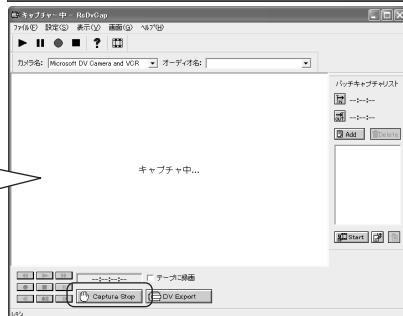
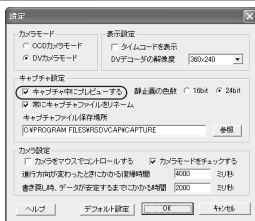
4. 動画の取り込みを開始します。

をクリックします。

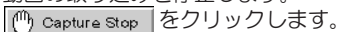


キャプチャ中のプレビューをしたい場合は、設定にて、キャプチャ設定を変更してください。

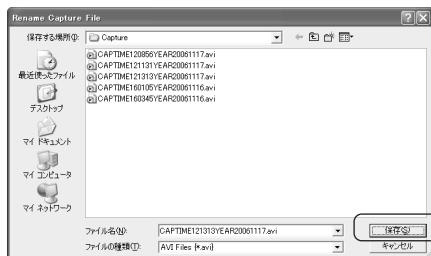
※プレビューすると処理が重くなります。録画データにコマ落ちなど発生した場合はチェックを外してください。



5. 動画の取り込みを停止します。



6. データを保存します。



書き戻しの使い方

RsDvCapで作成したAVIデータは、DVカメラのテープに書き戻し録画できます。


1. カメラ本体をビデオモードにします。

※モードの切り替え方法は、DVカメラのマニュアルを参照してください。

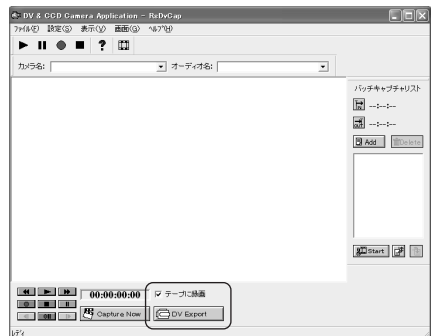



- あらかじめ、“テープに録画”にチェックを入れると、AVIファイルのデータがテープに録画されます。

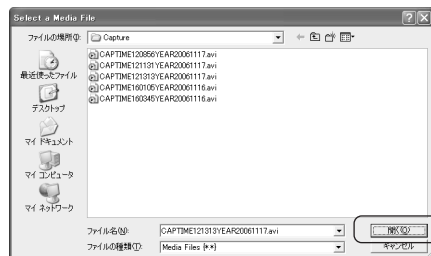
テープに録画

 DV Export

- “テープに録画”にチェックを入れない場合は、DVカメラに動画データのみ転送されます。(手動でカメラ側の録画ボタンを押せばテープ録画可能)



2.  DV Export をクリックし、カメラへ書き戻すAVIファイルを選択し、【開く】をクリックしてください。



3. DVカメラへデータが転送されます。
【停止】をクリックすると、書き戻しは終了します。

4 -2-3. RsDvStill(静止画BMPキャプチャ)について

テープから(ビデオモード)、またはDVカメラ(カメラモード)やCCDカメラから静止画をキャプチャできます。

- RsDvStillの起動は、【スタート】→【プログラム】→【Ratoc Application】→【RsDvStill】を選択してください。



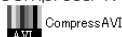
- 各ボタンの機能など詳細な情報は、インストール先フォルダの中にあるヘルプファイル(RSDVSTILL.HLP)を参照してください。



4 -2-4. CompressAVI(DVファイルフォーマット・コンバータ)について

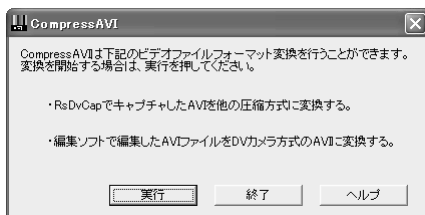
RsDvCapで作成したAVIファイル(DV codec)を他のフォーマットに変換することができます。変換したデータは動画編集ソフトで編集が可能です。変換完了後、変換元ファイルは消去されません。

- RsDvStillの起動は、【スタート】→【プログラム】→【Ratoc Application】→【CompressAVI】を選択してください。



- 操作方法は、画面の問いに従ってリスト選択やボタンクリックで完了します。

- 機能の詳細な情報は、インストール先フォルダの中にあるヘルプファイル(COMPRESSAVI.HLP)を参照してください。



主な圧縮形式について

AVIファイルで使用する圧縮形式については以下のような種類があります。

- Microsoft Video1 : 劣化式圧縮のため、圧縮に時間はかかりませんが、色が不鮮明になります。
- Intel Indeo(R) video3.2 : インテルによって開発されたCODEC方法です。圧縮率、画像是Microsoft Video1より向上しています。
- Intel Indeo(R) video5 : MMX(R)およびPentium(R) IIプロセッサで画質、圧縮率、再生パフォーマンスが向上します。
- CinePak Codec : 圧縮に時間はかかりますが、鮮明な画質が保たれます。
- DV Video Encoder : DVカメラの映像をリアルタイムで取得するための圧縮方法です。

RsDvCapはこの形式でAVIファイルを作成します。

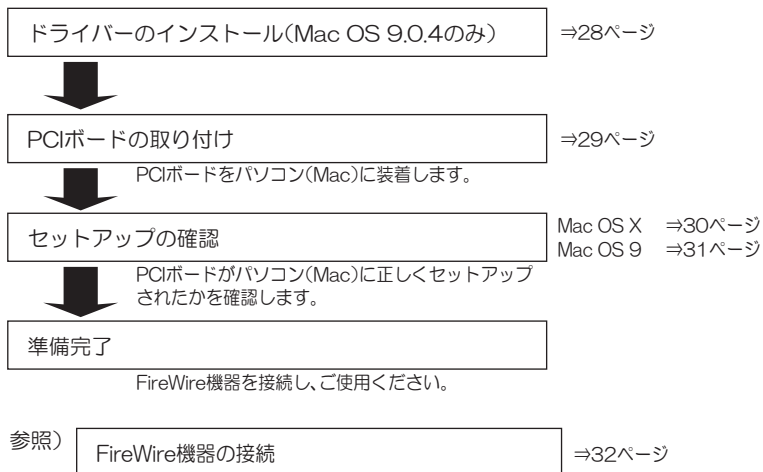
※ご使用の環境により使用できる圧縮フィルタは異なります。

※Indeo video5かCinePakで変換すると、ほとんどのビデオエディタで編集可能となります。

5

Mac OSで使用する場合

5-1. 本製品が使えるようになるまでの手順



5 -2. ドライバーのインストール(Mac OS 9.0.4のみ)

Mac OS 9.0.4の場合のみ、本製品をPCIスロットに取り付ける前に、下記の手順でドライバーのインストールをおこなってください。



Mac OS 9.0.4より新しいMac OSの場合は、自動的にドライバーがインストールされますので、手動での作業は不要です。

1. アップルのホームページ(<http://www.apple.co.jp/>)へアクセスします。
2. 【サポート】タブをクリックして【ダウンロード】をクリックすると、次のような画面が表示されます。“FireWire 2.4”を選択して、画面の指示に従い“FireWire 2.4”をダウンロード後、システムにインストールしてください。

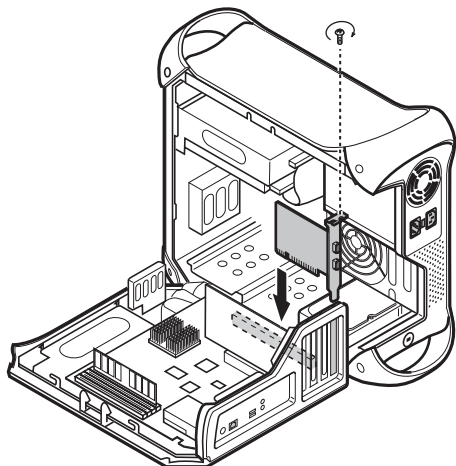


※画面は異なる場合があります。

3. インストール完了後、“システム”フォルダーの中の“機能拡張”フォルダーに【FireWire Enabler】と【FireWire Support】の2つの機能拡張ファイルが入っていることを確認してください。

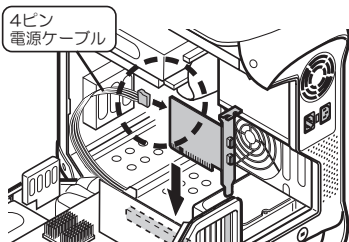
5 -3. PCIボードの取り付け

1. パソコンの電源を切ります。
2. PCIスロットに、PCIボードを取り付けます。



👉 CGDカメラなど電源供給が必要な場合

接続するFireWire機器が電源をもたない場合、電源供給が必要です。パソコンの4ピン電源ケーブルを本製品の内部電源コネクタに接続してください。



⚠️ 注意

- スロットに対し、ボードが傾いた状態で利用すると、本製品やパソコン本体が破損する恐れがあります。
- 金色の接触部がソケットに完全に見えなくなるまで挿入してください。
- 図示のように、ブラケットは必ずネジ止めをしてください。
- 取り付け時、鋭い部分で手を切らないよう、充分注意して作業をおこなってください。

5-4. セットアップの確認

Mac OS Xの場合

PCIボードとドライバーが正常にセットアップされたことを確認します。

※例はMac OS X 10.4.9の画面です。バージョンによって画面が若干異なる場合があります。

1. 本製品とパソコンを接続後、パソコンの電源を入れます。

2. Finderのメニューバーから【移動】→【ユーティリティ】→【システムプロファイラ】をダブルクリックしてください。



システムプロファイラ

3. 【ハードウェア】カテゴリの【PCIカード】をクリックし、次のように登録されていることを確認してください。

①【PCIカード】をクリック。

②図示のように、表示されていれば、ドライバーは正常にインストールされています。

RATOC	
種類:	IEEE1394
バス:	PCI
スロット:	SLOT_3
製造元 ID:	0x1033
装置 ID:	0x01f2
サブシステム製造元 ID:	0x1195
サブシステム ID:	0x0200
リビジョン ID:	0x0001

インターフェイスボードを取り付けたスロット番号を表示

0x1195

0x0200



表示されていない場合は、インターフェイスボードが確実に取り付けられていない可能性があります。29ページ **5-3**に戻り、もう一度インターフェイスボードを取り付けなおしてください。

4. 以上で、PCIボードのセットアップは完了です。

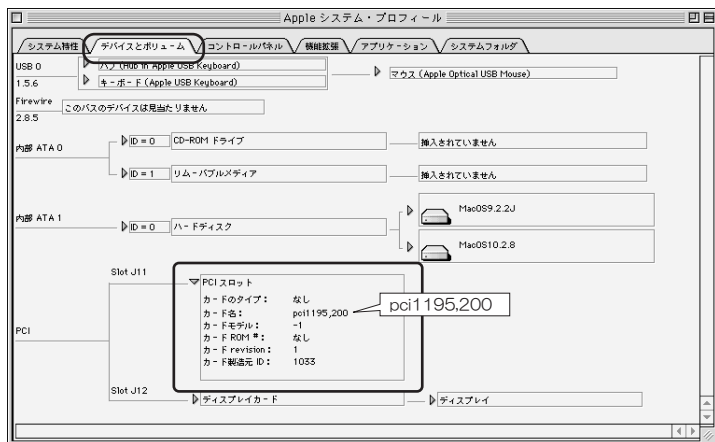
32ページ「**5-5**. FireWire機器の接続と取り外し」へ進んでください。

Mac OS 9の場合

PCIボードとドライバーが正常にセットアップされたことを確認します。

※例はMac OS 9.2.2の画面です。バージョンによって画面が若干異なる場合があります。

1. 本製品とパソコンを接続後、パソコンの電源を入れます。
2. 【アップルメニュー】→【Appleシステム・プロフィール】を選択してください。
3. 【デバイスとボリューム】をクリックし、【PCIスロット】の欄に次のように登録されていることを確認してください。



表示されていない場合は、インターフェイスボードが確実に取り付けられていない可能性があります。29ページ**5**-3.に戻り、もう一度インターフェイスボードを取り付けなおしてください。

4. 以上で、PCIボードのセットアップは完了です。

32ページ「**5**-5.FireWire機器の接続と取り外し」へ進んでください。

5 -5. FireWire機器の接続と取り外し

FireWire機器の接続

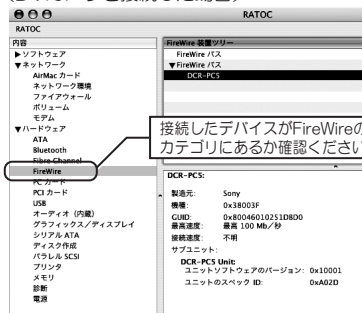
パソコンの電源を入れたままで、FireWire機器を接続できます。

17ページ「**3** IEEE 1394機器の接続」を参考にし、FireWireケーブルでデバイスを接続します。接続した機器のドライバーインストール方法につきましては、ご使用の機器のマニュアルを参照してください。

FireWireデバイスの電源をONにすると、自動的に認識されます。

- Mac OS Xはシステムプロファイルにて、正常に認識されたことを確認できます。

(DVカメラを接続した場合)



(外付けハードディスクを接続した場合)



- Mac OS 9のAppleシステム・プロフィールでは、PCIボードに接続したFireWire機器の情報が表示されません。

※これはAppleシステム・プロフィールの仕様によるものです。

ストレージデバイスを接続した場合は、デスクトップにアイコンが表示されます。



FireWire機器の取り外し

Macの電源を入れたままで、FireWire機器を取り外しできます。必ず、ご使用のFireWire機器のマニュアルも参照してください。

- DVカメラを接続した場合
Macやカメラの電源を切らずに、いつでも取り付け/取り外しできます。
- 外付けハードディスクを接続した場合

取り外すドライブのアイコンを選択し、ゴミ箱へ捨ててください。

(Mac OS Xの場合)



(Mac OS 9の場合)



パソコンの電源を切ってから取り外す場合、上記手順は必要ありません。

6

お問い合わせ

6-1. 本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記弊社サポートセンターまでお問い合わせください。お問い合わせの際には、巻末の「質問用紙」に必要事項をご記入のうえ、下記FAX番号までお送りください。折り返し、電話またはFAX、メールにて回答いたします。なお、ご質問に対する回答は下記営業時間内とさせていただきますのでご了承ください。また、ご質問の内容によりましては弊社にてテスト/チェック等をおこなう関係上、回答までに時間を要する場合もございますので、予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル
TEL 大阪:06-6633-0190 東京:03-5207-6410
FAX:06-6633-3553 (FAXは24時間受付)

営業時間 月曜～金曜 10:00～13:00、14:00～17:00
土曜・日曜・祝日及び弊社指定の休日を除く

ホームページで最新の情報をお届けしております。
またホームページ上からのご質問・お問い合わせも可能です。
<http://www.ratocsystems.com/>

6-2. プロダクトキーについて

弊社では、プロダクトキーと呼ばれる16桁の認証コードを、1製品につき1個発行しています。プロダクトキーは、製品に添付されている保証書のシリアル番号欄に製品シリアル番号とともに印字されています。

(例) Product Key: NMft-DWQC-XtYg-Q8MA

このプロダクトキーは、正規ユーザーであるかどうかの認証が必要な場合に認証キーとして使用されます。プロダクトキーによる認証をおこなう場合は、プロダクトキーのみでユーザー認証をおこない、ユーザー登録のような個人情報の登録が無くてもダウンロードの実行が可能となります。

詳しくは、弊社Webサイト (<http://p-key1.ratocsystems.com/>) をご覧ください。



ご注文の際、プロダクトキーが必要なオプションもありますので、紛失しないように大切に保管してください。
※プロダクトキーは再発行されません。

6 -3. 修理について

万一故障した場合は、本製品に添付の保証書記載内容に基づいて修理いたします。
故障と思われる症状が発生した場合は、まず本書を参照し、接続や設定が正しくおこなわれているかどうかご確認ください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページの下記アドレス「修理について」を参照し、弊社修理センター宛に製品をお送りください。
また修理に関してご不明な点がありましたら、弊社サポートセンターまでご相談ください。

- 〈製品送付先〉 ラトックシステム株式会社 修理センター
〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル
TEL:06-6633-0190
- 〈送付頂くもの〉 ・本製品の保証書の原本
・製品
・質問用紙（本書巻末の「質問用紙」に現象を明記してください。）
- 〈送付方法〉 宅急便等、送付の控えが残る方法でお送りください。
弊社への修理品の送料は、送り主様にご負担ください。返送の費用は、弊社が負担いたします。
輸送中の事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。
- 〈修理費用〉 保証書に記載の保証期間・条件のもと、有償となる場合があります。
詳細は保証書をご覧ください。

修理についてのご案内

<http://www.ratocsystems.com/services/repair/contents.html>

7 オプション品のご案内

オプション品のご注文は、ラトックダイレクトにて承ります。

<http://rps.ratocsystems.com/>

◆ ケーブル

型番	品名
RCL-FW46-01	IEEE1394ケーブル・4ピン⇄6ピン 約100cm
RCL-FW66-01	IEEE1394ケーブル・6ピン⇄6ピン 約100cm

型番	REX-PFW4H
名称	IEEE1394 PCIボード
対応OS	Windows 7/Vista/XP/2000/Me/98SE ※Windows 7/Vista/XPは64ビット版にも対応 Mac OS X 10.1以降/9.0.4以降
対応機種	PCIスロット (PCI Rev.2.0以降) を装備した以下の機種 <ul style="list-style-type: none"> ・ Windows PC ※CPU Intel Pentium II 300MHz以上、メモリ64MB以上を推奨 ・ Power Mac G5*1/G4/G3シリーズ 604e (9600/9500/8600/8500/7600/7300シリーズ) *1 次の機種はPCIスロットを搭載していないため使用できません。 M9590J/A、M9591J/A、M9592J/A ※Power Macintosh G3以上を推奨
バスインターフェイス	32ビットPCIバス (PCI Local Bus Specification Rev 2.2準拠)
接続コネクタ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部コネクタ: IEEE1394 (6ピン) ×2 ・ 内部コネクタ: IEEE1394 (6ピン) ×1 ・ 内部電源コネクタ
データ転送速度	400Mbps/200Mbps/100Mbps (IEEE1394a-2000, OHCI1.1)
電源電圧	+3.3V/+5V (両用)
バスパワー給電	各12V 750mA (ただし、パソコンの電源給電能力によります)
動作環境	温度: 0~55℃、湿度: 20~80% (ただし結露しないこと)
外形寸法	64.41mm(W) × 119.9mm(L) 突起部含まず
重量	約 60 g
製品内容	IEEE1394 PCIボード、Low Profileブラケット、 ソフトウェアCD-ROM、ユーザーズマニュアル、保証書 (1年間)
添付ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> ・ フォーマットユーティリティ (Windows Me/98SE用) ・ DVカメラ用オリジナルソフトウェア (Windows XP/2000/Me/98SE用) <ul style="list-style-type: none"> ・ RsDvCap (動画プレビュー/キャプチャ) ・ RsDvStill (静止画BMPキャプチャ) ・ CompressAVI (DVファイルフォーマット・コンバータ) ※DVカメラ用オリジナルソフトウェアは、Windows 7、Windows Vista、Windows XP 64ビット版、Mac OSには対応していません。
保証期間	1年間

- 電源を持たないIEEE1394機器 (IEEE1394ハードディスクやCCDカメラ) を使用する場合、4ピン電源ケーブルを本製品の電源コネクタに接続した上で、IEEE1394ケーブル6ピン-6ピン (別売) で接続する必要があります。
- IEEE1394-HUBなどを接続し、一度に (コンピュータを含め) 63台のIEEE1394機器を接続できます。機器間の最大ケーブル長は4.5m、全体の総ケーブル長は最大72mで使用してください。
- 本製品は、他社のビデオ編集ソフトも使用できます。動作確認済みソフトウェアは弊社ホームページにてご確認ください。
- ビデオ編集ソフト使用の場合、ビデオ編集ソフト側の推奨スペックを満たす必要があります。
- 本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守及びサポートは行っていません。
- 製品改良のため、将来予告なく外觀または仕様の一部を変更する場合があります。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター宛

FAX: 06-6633-3553

お手数ですが、拡大コピーの上必要事項を記入して、FAXでお送りください。

氏名			
会社・学校	※法人登録の方のみ		
部署・所属	※法人登録の方のみ		
住所	〒		
TEL	FAX		
メールアドレス			
製品型番	REX-PFW4H	シリアル番号	
購入店名			
購入年月日			

パソコン機種	メーカー名	型番	
使用OS	<input type="checkbox"/> Winodws <input type="checkbox"/> 7 <input type="checkbox"/> Vista <input type="checkbox"/> XP <input type="checkbox"/> 2000 <input type="checkbox"/> Me <input type="checkbox"/> 98SE ※該当の方はチェック/記入⇒ <input type="checkbox"/> Service Pack () を適用 <input type="checkbox"/> 64ビット版を使用 <input type="checkbox"/> [Mac OS] <input type="checkbox"/> Mac OS X (Ver) <input type="checkbox"/> Mac OS 9 (Ver)		
接続機器	分類	<input type="checkbox"/> DVカメラ <input type="checkbox"/> CCDカメラ <input type="checkbox"/> ハードディスク <input type="checkbox"/> その他 ()	
	メーカー名	型番	
質問内容			
添付資料	<input type="checkbox"/> Windows: デバイスマネージャーのシステム概要※1 <input type="checkbox"/> Mac OS X: システムプロファイルの簡易プロファイル※2 <input type="checkbox"/> Mac OS 9: Appleシステム・プロフィールのレポート※3 <input type="checkbox"/> その他 ()		

※1 デバイスマネージャーのシステム概要の印刷方法

- (1) [スタート]メニューから[すべてのプログラム(Windows 2000/Me/98SE: プログラム)]-[アクセサリ]-[システムツール]-[システム情報]を選択します。
Windows 7の場合は、[スタート]メニューの検索ボックスに「システム情報」と入力し、検索結果から[システム情報]を開きます。
- (2) Windows 7/Vista/XP/Me/98SE: [ファイル]-[エクスポート]を選択し、任意の名前のテキストファイルで保存します。
Windows 2000: [操作]-[一覧のエクスポート]を選択し、任意の名前のテキストファイルで保存します。
- (3) 保存したテキストファイルを開き、印刷します。

※2 システムプロファイルの簡易プロファイルの印刷方法

- (1) Finderのメニューバーから[移動]-[ユーティリティ]-[システムプロファイル]を開きます。
- (2) [表示]-[簡易プロファイル]を選択します。[ファイル]-[プリント]を選択し、簡易プロファイルを印刷します。

※3 Appleシステム・プロフィールの印刷方法

- (1) アップルメニューから[Appleシステム・プロフィール]を開き、[ファイル]-[新規レポート]でデバイスとボリュームにチェックを追加しOKします。
- (2) [ファイル]-[APSレポート...]をプリントを選択し、レポートを印刷します。

提供いただいたお客様の個人情報は、サポート目的のみに使用し、他の目的には使用しません。
 弊社の個人情報取り扱いに関する詳細は、弊社ホームページをご覧ください。

<http://www.ratocsystems.com/info/privacy.html>



©RATOC Systems, Inc. All rights reserved.
Printed in Japan